

用語	英語	定義・解説
アウトティング	outing	乗艇. 乗艇練習. 艇を漕いででること.
アウトサイドハンド	outside hand	スイブ艇においてオールロックより遠い方の手. ハンドルの端を持つ.
アウトペア	out pair	エッジペア. フォアにおけるバウと整調.
アウトボード	out board	オールにおいてブレード先端からピボットまで. その長さ.
脚蹴り(あしけり)	leg drive	漕動作における脚の伸展動作. またはパドル. 短いスパート.
アテンション, ゴー	"Attention Go!"	レースでのスタートの号令.
ありがとう	easy all, hold	各種動作の停止指示.
イージー	easy	ブレードを水面に落として休息に移ること. その指示.
イージーオール	easy all	漕ぎをやめて, フェザー状態で停止すること.
インサイドハンド	inside hand	スイブ艇でオールロックに近い方の手. フェザーを担当する.
インターバル漕	interval rowing	高強度と低強度のメニューの反復によるトレーニング漕.
インボード	inboard	オールのハンドル端からピボットのフェイスまでの寸法.
ウォッシュ	wash	キャッチでエントリーできず, ブレードが水面を滑ること.
腕漕ぎ(うでこぎ)	arm row	スライドと上体のスウィングをつけないで漕ぐ技術漕の一つ.
ウマ(馬)	stretcher, horse	艇をおく台. 船台. 艇置台
エイト	eight/eight oars	8人漕ぎの艇. 記号は8+. ボートの中では最も速い.
AT(エイティ)	Anaerobic Threshold	無酸素的作業閾値. (運動生理学的用語)
L板(えるばん)	(base plate)	ワーク高を調節できる多孔式のL字型のオールロック台座.
エルゴメーター	rowing ergometer	漕動作近似型のトレーニングマシン. ローイングマシンとも
エントリー	entry	キャッチでブレードが水中に入っていく過程. 競漕申込.
オアズマン	oarsman	漕手. 漕艇選手. 男子漕手.
オアズパーソン	oarsperson	漕手. 漕艇選手. 「オアズマン」が男性名詞であることに配慮.
オアズマンシップ	oarsmanship	漕艇技術. 漕法. 漕技. 男性名詞を回避しオアズパーソンシップとも.
オーバーラップ	overlap, crossover	スカルのハンドルのミドルでの重なり. その量. クロスオーバーとも.
オール角	oar angle	オールの振り角. キャッチ側がキャッチ角, フィニッシュ側がフィニッシュ角.
オールメン	all men	全漕手. 両舷.
オールロック	oarlock	オールを保持する台座. ロウロック, ラックとも. 日本ではクラッチとも.
オールロック・アセンブリ	oarlock assembly	クラッチとそれをリガーに取り付ける台座部分の一揃え.
オールロック・ピッチ	oarlock pitch	オールロック固有のピッチ. ブッシュの交換で調整する.
外傾, 外傾角	lateral pitch	クラッチ回転軸のアビーム方向外側への傾斜. その角度(0~2°程度).
カバード	covered	キャッチにおけるエントリー終了時点.
カラー	collar	オールのスリーブに取り付けられる「つば(鏝)」。バトン, ピボットとも.
ガンネル	gunnel, gunwale	舷側. 乾舷. サクスボードとも. 艇の縁の部分.
キャッチ	catch	ブレードを水中に入れる動作.
キャッチ・ドリル	catch drill	キャッチでの振り込みからスライド, ボディ, プルと付加していくドリル.
キャンバス	canvas	艇の前部および後部を覆う布地部分.
競漕(きょうそう)	race, regatta	ボートによる競争.
競漕規則(ききそく)	race code	競漕時の規則. 国際規格と連動し日本ローイング協会が制定.
キール	keel	竜骨. 船底中央部を縦に通っている骨組み.
クイックスタート	quick start call	発艇準備の確認を「各艇用意いいか」で一括し時間を短縮する発艇号令.
クオドルプル, クオド	quadruple	4人漕ぎのスカル艇. 記号は4×. エイトの次に速い.
グリップ	grip/handle	オールの握り部分. ハンドルとも.
クルー	crew, team	漕艇の1チーム. 漕手のみを指すこともある.
計量	weighing	規定に沿っているか, 舵手, 軽量級漕手, ボートなどの重量を計測すること.
軽量級	light weight	漕手体重の区分. 男子72. 5kg以下, 女子62. 5kg以下.
ゲート, ゲートピン	gate pin	クラッチの開閉部分.
コックス	cox, coxswain	舵手. ラダーの操作と漕手への指示により, 艇の挙動を管制.
コックスボックス	cox box	舵手の声を漕手に伝えるマイク, アンプ, スピーカー. NK社登録商標.
コンスタント	constant	レースでの基本的速度. その速度を実現する漕状態.
サスペンション	suspention	強い漕ぎでストレッチャーの押しとハンドルの引きの間に体重を支える意識.
3番	number 3	バウから3番目の漕手.
シェル	shell	船体の横断面が丸く滑らかな艇. 現在はナックルを除く全てがシェル.
シェルフォア, フォア	shell four	つきフォア. または, フォア(なしフォア)の総称, またはなしフォア
失格	disqualification	以後のレースへの出漕の権利を失う措置.
シャフト	shaft	オールの柄, 棒状の部分.
上体(じょうたい)	upper body	体幹の特に上の部分. 腰部を含まない.
小艇(しょうてい)	small boat	1×ないし2人漕ぎ艇. またはエイト以外の全ての艇.
乗艇(じょうてい)	outing	艇に乗ること. 艇に乗って競漕のために練習すること.

除外(じょがい)	exclusion	そのレースの最下位とする措置。タイムは記録されない。
尻逃げ	shooting the tail	ドライブ中、肩の後方移動よりシートの後方移動が早い不良状態。
シングルスカル	single scull	1×。一人乗りの艇。つきペアの次に遅い。全長約8m。重量は14kg以上。
水中(すいちゆう)	drive	ブレードが水中にあり、水を押ししている状態。
水中フェザー	feather too early	ブレードが水にある間にフェザーを開始し、背面にあてて離水させること。
スイープオール	sweep oar	1本を、両手でもって漕ぐタイプのオール。⇄スカルオール
スウイング	swing	上体の後傾動作。
スカイ、フライアップ	sky	フォワード終末で、ブレードが空中に高く上がる不良状態。
スカラー	sculler	スカルを漕ぐ人。
スカリング	sculling	スカルを漕ぐこと。
スカル、スカルオール	scull	1漕手が両手に1本ずつ持つ様式のオール。それを使う艇。
スクウェア(-ターン)	square	ブレードを垂直に立てること。
スクウェア・フィニッシュ	square finish	フィニッシュでスクウェアを維持したまま離水すること。
スタートコール	starting call	スタートの号令。現在は、「アテンション」、「ゴー！」
スターン	stern	とも(舳)。艇尾。テイル。
スターン・ウィング・リガー	stern wing rigger	スターン側からオールロックを支えるウイングリガー。
スタンディング	standing	両舷のオールを同時に上下させるバランスのドリル。チャボリとも。
スターンデッキ	stern deck	艇尾側のデッキ。スターン・キャンパス。
スターンコックス(艇)	stern cox	スターン側に座るタイプの舵手つき艇
ステアリングマーカー	steering marker	操舵標識。発艇線の後方にあり舵手無しでの操舵の目印となる。
ステイクボート	stake boat	発艇要員を乗せた固定されたボート。(誤:ステッキボート)
ステディステート漕	steady state	定常漕。低いレイトで長く漕ぐメニュー。
ストレッチャーシューズ	stretcher shoes	ストレッチャーのうち特に靴の部分。
ストレッチャー・ハイト	stretcher height	ヒール・デプス。シートを基準にした、かかとの高さ。
ストレッチャーボード	stretcher board	ストレッチャーのうち特に台板の部分。
ストローク、ドライブ	stroke	ブレードが水を押し状態・動作。ドライブ。
ストローク、整調	stroke	最も艇尾側の漕手(整調)。もともとよくあるリガー配置では左舷
ストロークサイド	stroke side, port side	整調の漕ぐ側。通常は左舷でport(ポート)と訳す。
ストロークペア	stroke pair	エイトの7番・整調、あるいはフォアの3番・整調のペア。
スパン、スプレッド	span	両舷のクラッチの軸間距離。スイープでは艇軸からの幅でスプレッドという。
スプラッシュ	splash	水の跳ね上がり。特にキャッチとフィニッシュでの飛沫。
スプラッシュボード	splash board	バウデッキ上の波よけ。リガーに取りつける波よけ。
スペーシング	spacing	2番の漕跡と次のストロークの整調の漕跡の間隔。
スムーシー(1/2)	Smoothie	コンセプト2社のブレード型。改良型(2)が出て、初期型をスムーシー1と呼ぶ
スライディング・シート	sliding sheet	漕手が座る前後にスライドする座席。シート。
スリーブ	sleeve	オールの一部、オールロックに接触する部分。
整調(せいちよう)	stroke	ストローク。最も艇尾よりの漕手。
セトルダウン	settle down	レイトあるいは艇速を落とすこと。“大きく行こう…さあいこう”の指示で。
前傾	lean forward	上体の艇尾方向への傾斜。フォワードトップでの前傾の姿勢。
前傾、前傾角	pitch, stern pitch	オールロック回転軸の艇尾方向への傾斜。ブレード深さの制御に重要。
線審	aligner	スタートラインにトップポールをそろえる役員。
センターフィン、フィン	center fin	フィン。艇の底についているヒレのような板。直進性を増すためのもの。
漕手(そうしゅ)	rower, oarsman	漕ぐ人。ロウワー、ロウヤー。ローヤンは関西での俗称
操舵漕手	steers man	ステアズマン。舵手なし艇でステアリングシューズでラダーを操作する漕手
漕法	rowing technique	ローイング動作の方法・技術。
ソールピン、ピン	thole pin	クラッチの回転軸。ピン。
舵手(だしゅ)	cox, coxswain	コックス。
舵手つき(シエル)フォア	coxed four	つきクオド。4×+。
舵手つき(シエル)フォア	coxed four	つきフォア。4+
舵手つき(シエル)ペア	coxed pair	つきペア。2+
舵手なし(シエル)フォア	coxless four	フォア、なしフォア。4-。舵手のない4人漕ぎスイブ艇
舵手なし(シエル)ペア	coxless pair	ペア、なしペア。2-。舵手のない2人漕ぎスイブ艇
タッチ	touch	キャッチ動作のうちブレードが水面に触れる瞬間。
ダブルスカル	double scull	2人漕ぎのスカル艇。2×。全長約10mで重量は26kg以上。
チェック	check	キャッチ付近で艇をひどく減速させてしまう不良状態。
チップ	tip, blade chip	ブレードの先端。エッジとも。
ちゃんばら		他の艇とブレードどうしが接触すること。
沈(ちん)	capsize	艇が転覆または浸水して、漕げなくなること。
つきフォア	coxed four	舵手付きシエルフォア。記号は4+。4人の漕手と舵手が乗る。

つきペア	coxed pair	舵手付きシェルペア。記号は2+。漕手2名と舵手が乗る。
抵抗	Hold, stop row	ブレードをスクウェアにして水に入れ、艇を停止させる動作
艇差(ていさ)	distance	競漕中の2艇間の距離差。
定常漕(ていじょう…)	steady state	ステディステート漕。低いレイトで長く漕ぐメニュー。
艇身(ていしん)	boat length	艇差の表現単位。1艇身:先行艇艇尾と後続艇バウが同位置。
DPS	DPS	ディスタンス・パー・ストローク。ひと漕ぎ(1サイクル)で進む距離。
てこ比	leverage, load ratio	オールの外長/内長の比。ロードレシオ。
デッキ	deck	艇の前後の空気室部分の甲板。キャンバス。
デッドウェイト	Dead Weight	舵手が規定の体重より軽い場合に課せられる重量。
ドライブ	drive	レグドライブ(脚蹴り)。または水中(ストローク)。
トランスポートーション	transportation training	酸素運搬能力を強化する練習
なしフォア, フォア	coxless four	舵手無しシェルフォア。記号は4-。舵は操舵漕手が操作する。
なしペア, ペア	coxless pair	舵手無しシェルペア。記号は2-。舵は操舵漕手が操作する。
ナックルフォア	knuckle four	4人漕ぎナックル艇。
2番	Number 2	バウから2番目の漕手。
ネック	neck, blade neck	オールの部分名称で、ブレードとシャフトの接合部分。
ノーワーク	no work, easy row	ロープレッシャーの歩行的漕状態。
ハイトゲージ	Height gauge	ワーク高を計測する器具。L型やパンタグラフ型など。
バウ	bow	舳(へさき)。艇首。または最もバウよりの漕手。
バウ・ウィング・リガー	bow wing rigger	漕手のバウ側からオールロックを支えるリガータイプ
バウ・コックス(艇)	bow cox	バウにコックスを配置した艇。フロントコックスとも。⇄スターンコックス
バウサイド	bow side	バウの漕ぐ側。右舷では、starboard(スターボード)ともいう。
バウサイド整調	starboard stroke	整調を右舷側としたリガーレイアウト。
バウデッキ	bow deck	バウ側のデッキ。バウキャンバス。フロント・デッキ
バウナンバープレート	bow number plate	バウデッキにとりつける番号板。レーンが変わることもあるのでこの名称
バウペア	bow pair	バウと2番の2漕手。
バウボール	bow ball	バウ(へさき)に取り付けられた白色球。日本での旧称:トップボール
バックスウィング	back swing	ボディの後傾動作。
バックステイ	back stay, top stay	バックストップ付近とクラッチを結びリガーステイ。トップステイとも。
バックストップ	back stop	レールのバウ側の脱輪防止の止め具。⇄フロント・ストップ
バックスプラッシュ	back splash	バウ方向へのスプラッシュ。
バックロウ	back row	逆方向に漕ぎ、艇を後進させること。
発艇	start	レースのスタート。
発艇員	water man	発艇の号令をかける審判。
発艇区域	starting zone	スタートから100mまでの区間。
発艇線	start line	スタートライン。
発艇部署	starting station	スタート位置。
パドル	paddle	コンスタント。レースの巡航速度での力漕。
腹切り(はらきり)	catch a crab	水にブレードを押され、腹部をハンドルで強く押される状態。
パラ・ロウイング	para-rowing	障害者の競技ロウイング。従来、アダプティブ・ロウイングと呼んだ。
バランス	balance	艇が傾かないようにブレードを水面に当てて抑える姿勢、その指示。
バランスケア	balance care	バランスをとることの指示。
ハル	hull	船体。水に接触する外板部分(スキン)。
ハングオーバー	hung over	キャッチ前にブレードが上昇すること。フライアップ。
ハンザウェイ	hands away	ハンズアウェイ。フィニッシュ後にハンドルを膝の前まで戻す動作。
ハンドル	handle, grip	オールの手で持つ部分。グリップとも。木やラバーで被覆した樹脂製など
ビギニング	beginning	水中でのドライブの開始部分。
ビッグブレード	Big Blade, BB	90年代に登場した非対称大型ブレード。現在は特に初期のリッジのあるもの
ピッチ	pitch	ブレードなどの傾斜角。カバー角とも言う。
ピッチゲージ	pitch gauge	ピッチ(角度)を計測する器具。角度計、傾斜計。
ピッチング	pitching	艇の前後方向の回転運動。主に漕手の前後運動によって発生する。
ヒール・デプス	heel depth	ストレッチャー・ハイト。シートを基準にしたかかとの高さ(=深さ)。
ピン	pin, thole pin	クラッチ回転軸。ソールピン。またはクラッチゲート
ピン・トゥ・ヒール	pin to heel	ソールピンを基準にしたヒールの前後位置。ピン・ヒールともいう。
ファイナル	final	ドライブの後半3分の1。またはフィニッシュ直前。
フィニッシュ	finish, release	ブレードを水から抜き上げる動作。
フィニッシュ・ドリル	finish drill	フィニッシュ姿勢での出し入れから、腕、ボディ、スライドと付加するドリル。
フィン	fin	ハルに取り付けられた保針性向上のための安定板。
フェザー、フェザリング	feather	ブレードを水平にすること。水平にした状態。

フォア	four	4人漕ぎ艇。4+, 4-, 4×などである。
フォワード	forward	漕手の艇尾方向、ブレードのバウ方向への動き。リカバリーとも。
フォワード・リーチ	forward reach	フォワードの終端、キャッチ直前の姿勢への到達。(トップスライド)
不正スタート	false start	フライング。発艇合図の前に艇が前進を開始すること。
フライアップ	fly up	オーバーハング。
フリーニーズ	free knees	フォワード動作における膝の屈曲開始。スライドの前進開始。
プル	pull, arm pull	腕の引きの動作。
ブレード	blade	オールの一部で、水を押す部分のこと。
ブレードケア	blade care	ブレードが浮遊物に当たらないよう注意を促す場合の指示。
ブレードピッチ	blade pitch	ブレードカバー角とも。ブレード面と鉛直面のなす角度。
ブレードワーク	blade work	ブレードの水に対する動き。
フロント・ストップ	front stops	レール前端のストッパー。
ペア	pair	2人漕ぎのスイブ艇。または漕手のうち前後の2人組。
ベンド	bend	オールのしなり。ネックに一定の静的荷重をかけて測定。
ポーズ・アット・フィニッシュ	pause at finish	フィニッシュの瞬間に動作を停止し、落ち着いてフォワードするドリル、動作
ポーズ・ドリル	pause drill	フィニッシュ、リカバリーなどで一時停止を加えるドリル。
ボディ	body	漕手の体全体。あるいは上体。
ボディ漕ぎ	no slide	スライドを使わず、上体のスウィングと腕だけで漕ぐ技術漕。ノースライド。
ボディスウィング	body swing	上体の後傾動作。
ボディワーク	body work	上体または体全体の動作。その技術。
(スティック)ボートホルダー	boat holder, stake	スティックボートに乗り発艇まで、艇を保持する係員、旧称ウォーターマン
ボートマン	boat man	漕手。または艇整備員(ボートライトあるいはリガーとも)。
ホールド	"Hold"	ブレードを水中に立て艇を止めること。艇止め、抵抗、ブレーキ、ストップ etc.
マコン	macon blade	ビッグブレード以前の標準的なブレード型。フランス、マコン市に由来。
水が空く(みずがあく)	over a boat length	1艇身以上の差がつくこと。
ミドル	middle	ドライブ中盤の1/3またはオール角ゼロの時点。
ミドルペア	middle pair	フォアにおける2・3番の2漕手。
山漕ぎ	dig	ミドルでハンドルを高く引き、ブレードを深く潜らせてしまう不良状態。
ユーティリゼーション	utilization training	酸素活用能力を向上させるための練習
用意、レディ	ready	漕ぎの開始準備を指示する用語。レディとも。…ロウ(またはゴー)に続く。
ライトパドル	light paddle	パドルとノーワークの中間的な艇速の漕ぎ。
ラダー	rudder	舵。艇の進行方向をコントロールする装置。
ラッシュ	rush	急ぎすぎキャッチでさらに突っ込むような不良状態。
ラフウォーター	rough water	波が高く、コースのコンディションが悪い状態。ラフコンディション。
ラン	run	ブレードが水を離れて、艇が慣性走行にある状態。ランニング・ウォーター
リガー	rigger	艇から張り出しオールを支える部品(アウトリガー)。
リガーステイ	rigger stay	リガーの特にパイプ状部分。
リガースプレッド	rigger spread	キールからソールピンまでの水平距離。
リカバリー	recovery	フィニッシュ後のボディの前傾動作。またはフォワードの動作。
リギング	rigging	艇・オールの調整。
両舷(りょうげん)	all men, both side	漕手全員。オールメン。
リリース	release	ドライブ終末のブレード抜き上げ動作。フィニッシュ。
レイト	rate	レイト。1分間当りの漕ぎ数。日本では従来、「ピッチ」と。
レガッタ	regatta	ボートの試合。競漕会。
レグドライブ	leg drive	脚の伸展動作。脚蹴り。
レベル・ゲージ	level gauge	水平を計測する器具。水平器、水準器。
レール	rail, track, runner	シート前後移動のためのレール。トラック。
レーン	lane	レースコースの各艇に割り当てられた水路。幅12.5~15m。
レーン侵害	interfere	レーン侵害。自己レーンから逸脱し、他のレーンに侵入すること。
レンジ、アーク	range, arc	漕ぎ幅。漕弧。キャッチからフィニッシュまでのオール角の水平移動成分。
レーンナンバー	lane number	各レーンの番号。発艇部署からみて左から1レーン、2レーン。
ロウアウト	row out, all out	漕ぎ果てること。オールアウト。
ロウイング、ローイング	rowing	漕ぐこと。漕艇。狭義にはスイブロウイング(⇔スクリング)
ロウワー、ロウヤー	rower	漕手。
ローリング	rolling	艇軸(前後方向)を軸とする横揺れ。
ワークスルー	work through	クラッチの前後位置。シート前端またはフロント・ストップからソールピンまで
ワーク高(だか)	height of the -	クラッチの高さ。シート最低部からオールロック(のシム)まで。
ワグル、ワググル	waggle	ハンドルを左右交互に上下させバランスを確認する動作。アップ・ダウン